

番匠川は、九州を流れる20水系の中で特に水質の良好な川です。
豊かな自然環境の中で地域との協働により安全で安心して暮らせる川づくりを行っています。

番匠川流域の概要



番匠川の概要

水 源 地 及 標 高	大分県佐伯市本匠三国峠664.2m
流 域 面 積	464km ² (山地413km ² 、平地51km ²)
流 路 延 長	本川38km、支川堅田川27km、支川井崎川19km、支川久留須川22km
氾 濫 防 御 区 域	大臣管理区間内 21.5km ²
大 臣 管 理 区 間	本川19.0km、支川堅田川2.5km、支川井崎川3.6km、支川久留須川8.7km 計33.8km
計 画 高 水 流 量 (番匠橋基準地点)	基本高水流量 3,600m ³ /s、計画高水流量 3,600m ³ /s
林 相	山地部の約90%は森林、天然林は広葉樹で人工林は針葉樹
地 質	水源地付近は砂岩、頁岩、粘板岩で中部及び南部地帯は、砂岩、頁岩、礫岩

これまでの主な洪水

番匠川の主な洪水は台風によるもので、平成9年9月洪水、平成16年10月洪水、平成17年9月、平成29年9月洪水等により、本川や井崎川、久留須川などにおいて、越水による浸水被害が生じています。
今後、洪水を安全に流下させ、家屋の浸水を軽減する対策が必要となっています。

発 生 年 月 日	番匠橋流量	被 害 状 況※
台風26号 昭和18年 9月17～20日	(約3,000m ³ /s) 推定値	死傷者48名 行方不明者21名 全壊家屋112戸 流出家屋143戸 床上浸水1573戸 床下浸水4926戸 田畑被害5588ha 堤防決壊 2ヵ所
台風20号 昭和39年 9月23～25日	約2,600m ³ /s	死傷者1名 全壊家屋1戸 半壊家屋11戸 床上浸水86戸 床下浸水457戸 田畑被害565ha
台風13号 平成 5年 9月 2～ 4日	約2,700m ³ /s	半壊家屋2戸 床上浸水183戸 床下浸水1211戸 田畑被害481ha
台風19号 平成 9年 9月13～16日	約2,700m ³ /s	床上浸水163戸 床下浸水387戸 田畑被害645ha
台風23号 平成16年10月19～20日	約2,900m ³ /s	床上浸水241戸 床下浸水350戸 田畑被害386ha
台風14号 平成17年 9月 5～ 7日	約3,100m ³ /s	床上浸水103戸 床下浸水301戸 田畑被害290ha
台風16号 平成28年 9月19～20日	約2,400m ³ /s	床上浸水9戸 床下浸水28戸(非住家含む)
台風18号 平成29年 9月16～18日	約3,600m ³ /s	床上浸水392戸 床下浸水588戸 (全壊室屋3戸 半壊室屋7戸 一部損壊家屋4戸)

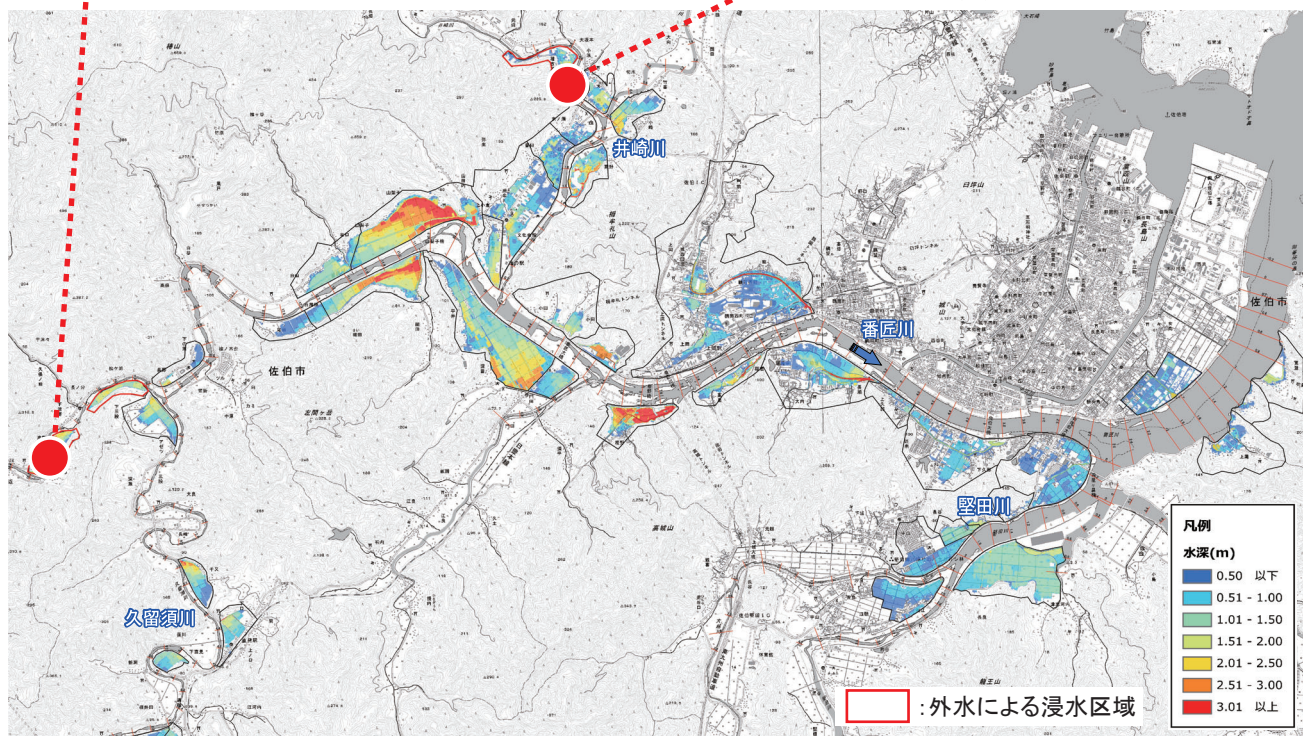
※(出典) S18:大分県防災課調べ、S39～S49:洪水速報、H5～H29:国土交通省佐伯河川国道事務所、佐伯土木事務所、佐伯市調べ



荒瀬地区の氾濫状況(佐伯市)
平成29年9月洪水(台風18号)



稽古屋地区の洪水流下状況(佐伯市)
平成29年9月洪水(台風18号)



平成29年9月洪水の浸水区域図(国土交通省資料)

河川整備計画

番匠川の整備は令和6年に定めた「河川整備計画」に基づき進めます。

「河川整備計画」とは、河川整備基本方針に沿って計画的に行われることとなる河川の区間について、20～30年後の河川整備の目標を明確にして、個別事業を含む具体的な河川の整備内容を定めるものです。

河川整備の基本理念

番匠川の川づくりについては、次の3つの方針に基づき地域住民や関係機関と連携を図りながら推進するものです。

- 安全で安心して暮らせる川づくり
- 清らかな水を引き継ぐ川づくり
- 自然や生物と共生し、新たな文化の創造と地域と一体となった川づくり

河川整備の目標

洪水による災害の発生の防止又は軽減に関する目標については、過去の水害発生状況やこれまでの整備状況を勘案し、過去最大となった平成29年（2017年）9月洪水と同規模の洪水に対し、家屋の浸水被害を防止することを目標とします。

番匠川水系河川整備計画 策定までの流れ

（前計画）番匠川水系河川整備計画 策定（平成18年5月）

令和4年度 第1回番匠川水系学識者懇談会（令和4年10月18日）

令和4年度 第2回番匠川水系学識者懇談会（令和4年12月17日）

令和5年度 第1回番匠川水系学識者懇談会（令和5年5月17日）

番匠川水系河川整備計画（変更【原案】）の公表（令和5年7月11日）

多方面からの意見を聴取
（令和5年7月11日～8月10日）

インターネット（二次元バーコード、URL）

電子メール

意見箱

住民説明会

令和5年度 第2回番匠川水系学識者懇談会（令和5年10月12日）

番匠川水系河川整備計画（変更案）の公表（令和5年11月15日）

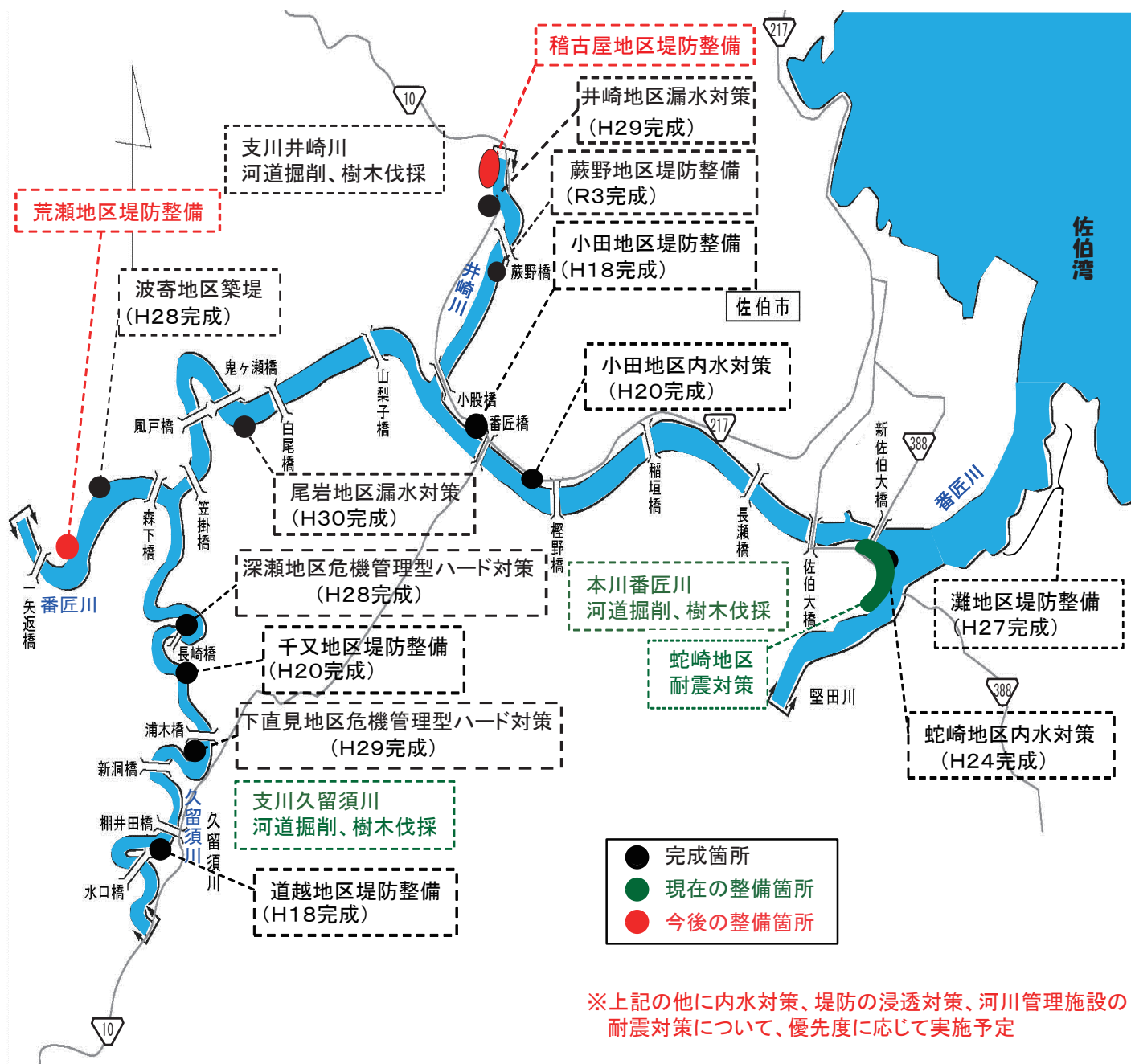
県知事意見聴取

関係機関協議

（変更）番匠川水系河川整備計画 策定・公表（令和6年2月28日）

河川整備の状況

河川整備計画の目標流量である $3,400\text{m}^3/\text{S}$ (基準地点・番匠橋)に対応するため、これまで築堤や内水対策を実施し、令和7年3月末時点の大臣管理区間における堤防は、概ね8割完成しています。今後も背後地の資産状況や上下流のバランス等を考慮しながら河川整備を実施していきます。

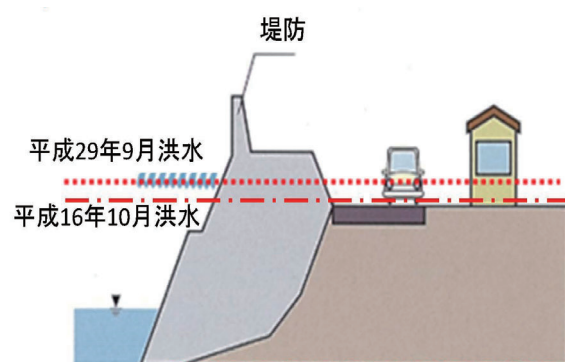


近年完成した事業

番匠川においては、堤防が未整備であった灘地区、波寄地区、井崎地区で堤防整備を実施しました。また、直轄管理区間における河道掘削や樹木伐採を実施しました。



【番匠川灘地区(平成27年度完成)】



平成29年9月(2017年)洪水では、平成9年9月(1997年)、平成16年10月(2004年)洪水と同規模(水位)であったが、堤防整備により、外水氾濫による浸水を解消しました。



【弥生井崎地区付近の様子(令和3年度 完成)】



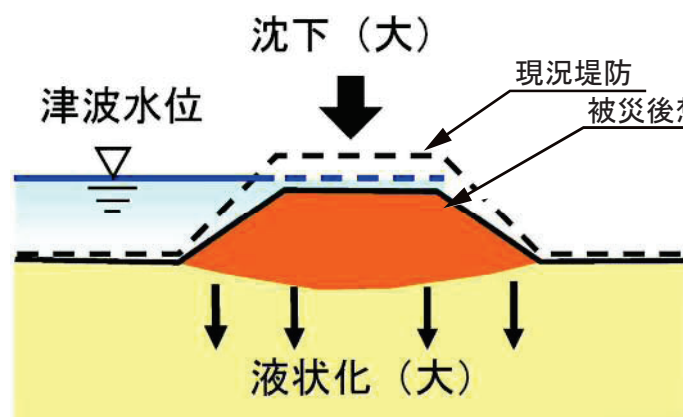
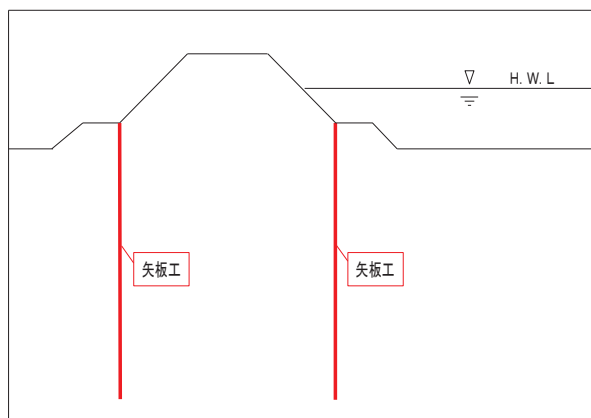
【久留須川棚井田付近の堆積土砂撤去(令和6年度)】

令和7年度実施事業

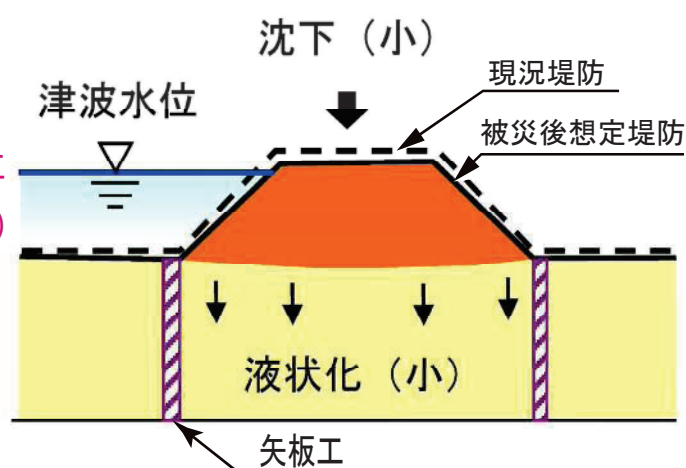
■ 番匠川河川改修事業

佐伯市池田地区では、令和2年度より耐震対策として堤防補強を行っています。
また、番匠川水系久留須川において、令和3年度より河道掘削・樹木伐採を行っています。

【佐伯市池田地区(令和2年度～)】



対策工事
(イメージ)



【久留須川三股地区河道掘削(令和6年度)】



河川維持

■河川管理施設の安全性及び機能の確保

堤防や護岸の機能の維持や安全性の確保を図るため、堤防や護岸の補修及び排水ポンプ場や排水門等の正常な機能の確保、門扉や開閉機などの補修を行っています。



堤防斜面の補修状況



階段の補修状況



門扉の補修状況

■河川管理施設の維持管理

川への不法投棄や水質事故、堤防、護岸、排水ポンプ場、排水門等の河川管理施設の異常などがないか確認するため、河川巡視、堤防除草や堤防点検などを行っています。



堤防斜面の除草状況



河川巡視の状況



水質事故の対策状況

河川管理

「川は地域共有の公共財産」です。
地域の皆さんと連携して河川管理に取り組んでいます。



啓発活動(ゴミ不法投棄禁止看板)



R6 ゴミマップ

番匠川流域のゴミの不法投棄の状況は、佐伯河川国道事務所ホームページに掲載しています。

https://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/kasen/banjou_gomimap.html

河川の利用

■河川水の利用

本川及び支川の大匠管理区間における河川水の利用状況（許可水利権・令和6年 4月現在）は、農業用水1.502m³/s、工業用水1.113m³/s、その他0.020m³/s、合計 2.635m³/sとなっています。また、佐伯市の水道用水はほとんどを地下水に依存しています。



高島堰



小田堰

■河川空間の利用

番匠川は、散策、釣り、サッカーや野球、カヌー等のスポーツ、自然観察、水遊び、各種イベント等多様な場面で利用されています。また、河川協力団体による河川愛護や河川の安全利用の啓発活動が展開されています。

このように番匠川は貴重な水と緑のオープンスペースとして多くの人々に利用されており、安全な利用促進に努めるとともに、特に未来を担う子どもたちが自然環境とのふれあいの場や環境学習の場として利活用できるような適切な管理を行っていきます。



水生生物調査(常盤堰)



水遊び(宮ノ越地区)



カヌー(笠掛地区)



持久走(井崎地区)



キャンプ(番匠公園)



安全利用講習(笠掛地区)

■水質が良好な番匠川

番匠橋地点における年間の平均的な水質(BOD値)が、環境省の定める環境基準値を満足しており、全国的にもトップクラスの水質が良好な河川です。

番匠川の減災に係る取組

～施設では守り切れない大洪水は必ず発生する～

※出典：水防災意識社会再構築ビジョン（平成27年12月策定）

■番匠川圏域大規模氾濫減災協議会の設置

この協議会は、水防法15条の9及び10に基づき、番匠川圏域において、想定最大規模の降雨により、河川が氾濫した場合の被害軽減について、防災機関が連携して検討していくことを目的に設置しました。

その後、適用範囲を佐伯市内の県管理区間まで拡大し、令和2年2月の協議会において砂防施設の整備を推進し、早期完了を目指すことが付け加えられました。

また、令和7年3月をもって9年が経過しましたが、令和7年度以降も継続した取組を実施していきます。



番匠川圏域大規模氾濫減災協議会

■「番匠川の減災に係る取組方針」を策定

協議会において、番匠川の大規模水害に対し、防災関係機関が一体となってハード及びソフト対策を計画的に推進するための「番匠川の減災に係る取組方針」を策定し、今後5年間で達成すべき目標と実施する取組をとりまとめました。

■今後5年間で達成すべき目標

番匠川の大規模水害に対し、「迅速な避難行動」と、「社会経済被害の最小化」を目指す

■今後5年間で実施する取組

①急激な水位上昇などに対する迅速な避難行動のための、防災情報提供や水防災教育に関する取組

近年、大規模な洪水被害を経験していないことにより、住民の洪水被害に対する記憶の風化や水防災意識の低下が懸念されることに加え、急激な水位上昇により避難行動の遅れが懸念されるため、洪水リスクの周知や情報伝達の強化などの取組として実施する。

■平常時からの住民等への周知・教育・訓練

■情報伝達の強化、避難計画等の策定

②確実な避難行動と社会経済被害の最小化のための、的確な水防活動に関する取組

番匠川下流域では、ひとたび堤防が決壊すると広範囲に浸水が広がり、甚大な被害が発生するおそれがある。確実な避難行動と社会経済被害の最小化のため、避難誘導の仕組みづくりや、水防活動の強化、排水活動の強化などの取組として実施する。

■確実な避難行動のための取組

■水防活動及び体制の強化に関する取組

■排水活動及び施設運用の強化に関する取組

番匠川の減災に係る取組

～施設では守り切れない大洪水は必ず発生する～

目標達成に向けた取組事例

①急激な水位上昇などに対する迅速な避難行動のための、防災情報提供や水防災教育に関する取組



小学校での「マイ・タイムライン」づくり



小学校の出前講座



報道機関との意見交換会



河川協力団体との意見交換会

目標達成に向けた取組事例

②確実な避難行動と社会経済被害の最小化のための、的確な水防活動に関する取組



関係機関が連携した水防訓練



重要水防箇所の合同巡視



水防連絡会による情報共有

本協議会の情報は、以下の方法で、ホームページでご覧になれます。

- ・検索サイトで、 または、
- ・インターネットURL http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/2011_siryou/saikouchikukyougikai/index.html

防災情報の提供

河川防災情報の発表

- 番匠川では、避難情報の発令判断の目安となる氾濫危険情報発表等の洪水予報を気象台と連携し実施しています。

洪水予報の基準となる基準観測所水位



氾濫危険水位

市町村長による避難指示の発令判断の目安であり、住民へ全員避難の参考になる水位。

避難判断水位

市町村長による高齢者等避難情報の発令判断の目安であり、住民へ氾濫に関する警戒を求める水位。

氾濫注意水位

水防団が出勤して河川の警戒にあたる水位。のり崩れ、洗掘、漏水などの災害が発生する危険性がある水位。

水防団待機水位

水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位。

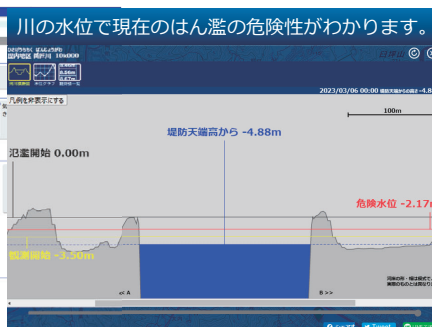
国土交通省 川の防災情報

パソコン <https://www.river.go.jp/>
スマートフォン <https://www.river.go.jp/s/>



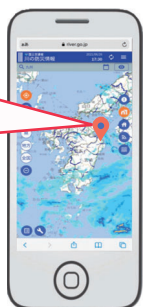
スマホ版QRコード

- お近くの地域の「雨の状況」、「川の水位と危険度」、「洪水に関する予警報」、「川のカメラ画像」などの情報をリアルタイムで確認することができるウェブサイトです。



いつも持っているスマートフォンで川の防災情報を見ることができます。

GPS機能により、即座にあなたのいる場所の状況を表示できます。



河川情報アラームメール

- 避難等の行動のきっかけとして、登録ユーザに対して、河川の水位・雨量が基準値を超過すると、アラームメールを配信するサービスを行っています。身近な観測所を設定することができます。



登録方法

空メールの送信

メールアドレスを直接入力
もしくは、右のQRコードを使って

登録用空メール アドレス



qsr-kasenalarm-entry
@kp.mlit.go.jp

防災情報の提供

地デジ（データ放送）による河川情報の提供

- NHK総合の地上デジタル放送（データ放送）にて河川の水位・雨量情報を提供しています。自宅のテレビで、いつでも手軽に河川の水位・雨量の防災情報を入手することが可能です。

dボタン





テレビ番組

番匠橋観測所
→ 0.01m 正常水位

4月 5日 14:20 更新

本広川	白井川	大野川	平井川	井崎川	番匠川	久留酒川	聖田川
黒丸橋	万里橋	向野橋	朝地橋	殿野橋	番匠橋	間庭橋	西野橋
0.89m	1.5m	0.36m	0.63m	0.55m	0.01m	0.25m	0.82m

避難判断水位 : 高齢者等避難情報の発令目安となる水位

はん濫危険水位 : 避難指示の発令目安となる水位

平常水位



1.00m

避難判断水位



4.00m

はん濫危険水位



5.00m

河川監視用カメラ画像の配信

<http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/>

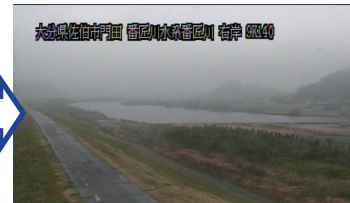
佐伯河川国道事務所

検索

- 河川状況を視覚的に確認できるよう、河川監視用カメラの画像情報を事務所のホームページにて配信提供しています。







番匠川（佐伯市）で、緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信

配信対象内の携帯電話等（NTTドコモ、KDDI・沖縄セルラー、ソフトバンク（ワイモバイル含む））のユーザーを対象

- 「河川氾濫のおそれがある（氾濫危険水位に到達した）情報」及び「河川氾濫が発生した情報」を配信します。



「洪水情報のプッシュ型配信」イメージ

※「プッシュ型配信」とは、受信者側が要求しなくても発信者側からの情報が配信される仕組みです。